

新規牧草用ラップフィルムの効果確認試験

JAえんゆう

古関 則一



試験品 7月14日撮影



牧草の状態 10月28日撮影



牧草の状態(拡大)10月28日撮影



※1擦れによるちぎれ



外装箱



ラップマシン(タカキタWM1550R)

試験目的

牧草用輸入ラップフィルムの実用性確認

試験作物 及び品種

牧草

試験資材 及び数量(規格)

サイログラス(0.025mm×500mm×1800m) 緑 5本

慣行資材

サイロフィックス(0.025mm×500mm×1800m) 黒

資材使用期間

7月上旬～

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

慣行品と比べ、他社の黒色を使用しているが、作業性に問題はなかった。

フィルムは慣行品と比べて、若干糊付きがよく強度もあると感じられた。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

7月に使用し、10月中旬に開封したが、中の牧草に違いはなかった。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：慣行品よりも安価である点。

【問題点】：1本だけ巻く際に、ちぎれて使い物にならなかった点。※1(写真添付)

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

機械との相性は良かったものの、ラッピング作業中に1本だけ何度もちぎれてしまうことがあった。原因として、外装箱に穴が開いているため、輸送中の揺れで端がずれてしまったことが考えられる。

モニター感想

慣行品と比較しても、作業性や開封後の牧草の状態についても特に違いがなかったため問題なく使用できるものだと思う。

色が慣行品と違っているのですが、1番は緑、2番は黒など色分けとして使うことを検討している。

価格が慣行品よりも少しでも安いのであれば、これからも使用したい。

JA担当者の感想(資材係 野田主任)

試験品は慣行品と比べて、張りがあり強度も糊付きも良いと感じた。

中の牧草の状態も良く、使用に関して問題はないという印象。しかし、1本だけラッピング中に切れてしまったものに関して、外装箱が原因であるならば改良してほしい。

また、緑という色がどのように影響するのか気になる。今回の試験を見る限り、白と同じくらいの性質であると感じる。

物自体はすごくいいものであるため、これからも積極的に推進していきたい。

今後の使用について

継続して使用したい。

できれば輸送中にラップが揺れず、端が擦れないような外装箱に改良して欲しい。